WORLD REFUGEE DAY

2008 年「世界難民の日」イベント登録のご案内

特定非営利活動法人　日本UNHCR協会

6 月 20 日は国連が定めた「世界難民の日」です。日本UNHCR協会では、2008 年「世界難民の日」を記念して主に 4 月中旬から 7 月にかけて全国各地で関連イベントを主催してくださる方を募集しております。

登録イベントは、日本UNHCR協会のニュースレターやホームページ等で全国の皆さまにご紹介いたします。

一人でも多くの方に難民問題について関心を持っていただける様、是非ご参加ください。

1. 時期: 2008 年 4 月中旬～7 月　※**随時、他の時期のイベントも受付けます**

2. 日本UNHCR協会による協力:

【A. ホームページでのご紹介】: 下記サイトにこれまでの登録イベントが紹介されています。企画の参考としてご覧ください。（難民写真パネル展、DVD-ビデオ上映会、講演会、朗読会やワークショップ、街頭募金など）

http://www.japanforunhcr.org/event/event_wrd07.html

【B. 貸出し】（限定数のみ）:

展示用写真パネル、会場設置用バナー（幟）[UNHCR、日本UNHCR協会（各1）]、世界難民の日Tシャツ、UNHCRマーク入り帽子、ベスト、腕章、難民問題の紹介ビデオ

【C. ご提供】: 募金箱（折りたたみ式紙製）、募金箱用ステッカー、ポスター（10 枚 1 組）、配布用資料

【D. 「世界難民の日」ロゴ】: ロゴ使用をご希望の方にはメール添付でお送りします。

※UNHCR および日本UNHCR 協会のロゴマークはご使用になれません。UNHCR の名称をパンフレット・資料等に記載される場合は、事前にご相談下さい。名義のご使用は、別途お手続きをお願いしております。

【E. その他】: 地域の関連団体やボランティアの紹介、募金趣意書（街頭募金の際）など必要書類の提供、講師や日本UNHCR協会スタッフの派遣等、随時ご相談に応じます。

3. 展示用写真パネル等貸出し:

下記サイトでパネルの内容を紹介しています。

http://www.japanforunhcr.org/data/panel.html

貸出しご希望の方は必ず次ページの「貸出にあたっての注意事項」もお読みください。

締切: 2008 年 4 月末　（締切後も貸出可能な場合にはご相談に応じます。）

※ご利用は無料ですが、差し支えのない範囲で国連難民募金にご協力ください。

※原則として先着順で受付けますが、お申込みが重なった場合、国連難民募金にご協力いただける団体を優先させていただきます。

※往復送料のご負担をお願いしております。宅急便の着払いでお受け取りいただき、元払いでお返し下さい。

往復送料の目安: 東京⇔各地（沖縄、離島など一部地域を除く）3,500 円程度／1 セット

4. イベント登録のみ、ポスターや募金箱の利用:

締切: 2008 年 5 月末

※登録されたイベントは、主催者に通知の上、順次ホームページ等に掲載いたします。

※締切後もできる限り皆さまのイベントをご紹介させていただく予定ですので、ご連絡ください。

5. 応募方法:

別紙の 2008 年「世界難民の日」イベント登録申込書にご記入の上、メール、FAX または郵送にてご応募ください。

お問合せ、お申込は下記までご連絡ください。　（担当: 古和田）
Tel 03-3499-2450　Fax 03-3499-2273
Email　wrd@japanforunhcr.org

Ver.3

日本UNHCR協会

WORLD REFUGEE DAY

難民写真パネル貸出にあたっての注意事項

日本ＵＮＨＣＲ協会

展示用難民写真パネル貸出しについての注意事項は下記の通りです。

【貸出申込、送付方法など】

① ご利用は無料ですが、原則として往復の送料のご負担をお願いしております。宅急便の着払いでお受け取りいただき、元払いの宅急便でお返し下さい。

※なお、お申込の多い時期は、ご返却を“日本ＵＮＨＣＲ協会”宛てではなく、次の使用団体にお送りいただくことがあります。その場合は、次の使用団体へ「着払い」でお送り下さい。“日本ＵＮＨＣＲ協会”への返却送料は最終使用者の方のご負担となります。

② 「申込用紙」ご記入の際は下記の点にとくにご注意下さい。

貸出期間は、パネル展示の会場準備に要する期日（展示期間の２日から３日前）と返却に必要な日数（展示期間終了日から１日か２日間）を含めてご記入下さい。

【展示の際の注意事項】

・必ず屋内でのみの展示にご使用ください。

・パネルに取り付けてある「テグス（吊り糸）」を画鋲などに掛けるか、あるいは台などに立て掛けるかの、いずれかの方法でご利用ください。

・輸送の際に箱の中で隣り合ったパネルと粘着してしまったり、また、パネル裏側の破損に繋がるため、ガムテープ、両面テープ、セロハンテープなどのご使用は避けてください。

・キャプションの取り扱いについては、虫ピン等、キャプション自体に傷がつくような使い方は避けてください。両面テープではなく、セロハンテープを丸めて貼付して使用し、キャプション表面に穴を開けたり汚したりしないようご注意願います。
また、粘着度が高いテープのご使用もお控え下さい。

※ 万が一汚れてしまった、あるいは破損した場合には、パネルを再度作成するための費用のご負担をお願いすることもあります。

※ 写真パネルは、ＵＮＨＣＲならびに日本ＵＮＨＣＲ協会に対する皆様からのご寄附により、作成しております。つきましては、お取り扱いにはご注意いただき、パネル本体ならびに収納ケースともに今後なるべく長期間にわたり使用できますようご配慮いただきたく、皆様のご協力をお願い申し上げます。

以上

日本UNHCR協会